

18

向成
け人

回転
うまい棒

夜
明
け
に
こ
い
は



夜明けには、

※注意

・本文には成人向け要素(性行為の描写)がございます。18歳未満の方、また成人向け表現が苦手な方の閲覧はご遠慮ください。

・本文は公式において言及されていない創作の設定で描いております。具体的には、「艦娘は人間をベースに義体化したものである」「艦娘になることで元の記憶は失われる」などの設定が基盤となっております。

01
夜
の
話





ダメ？

…もう

ちや

もん

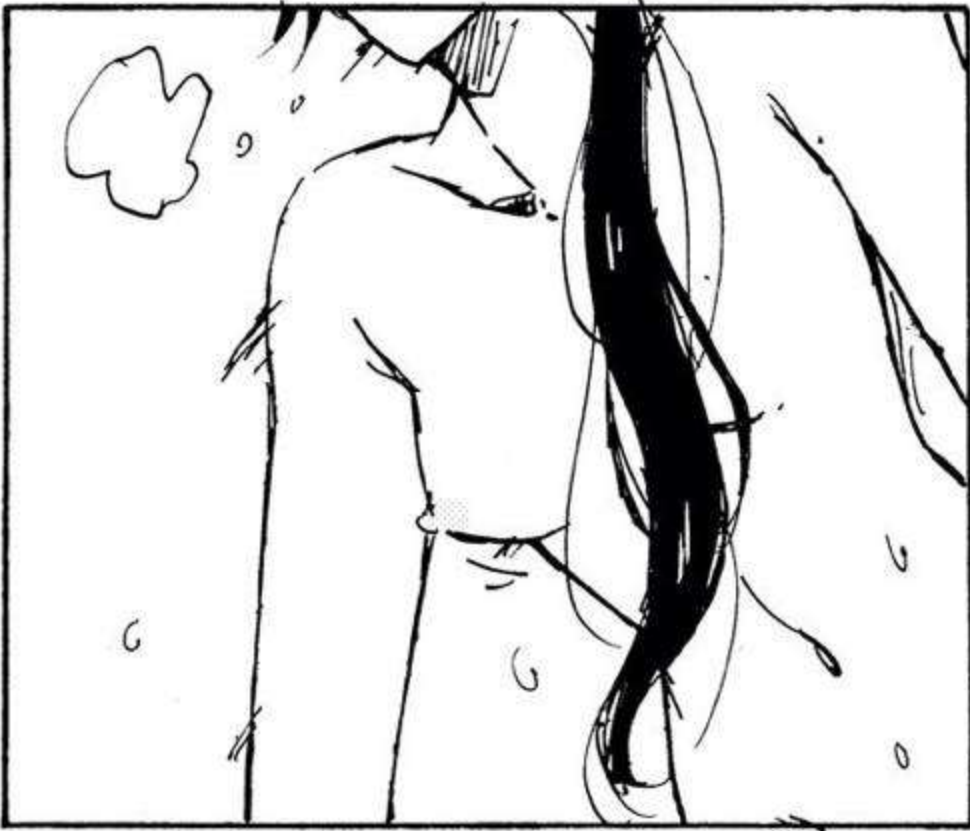
ん

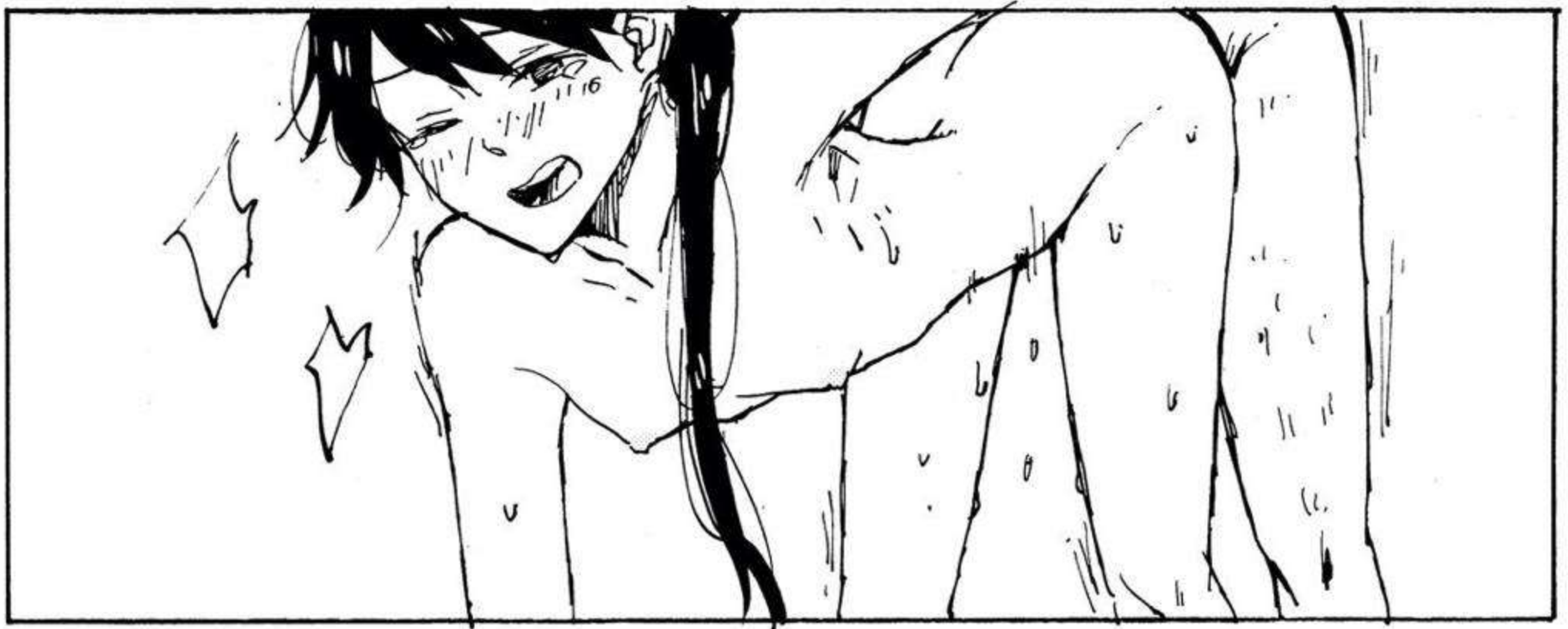
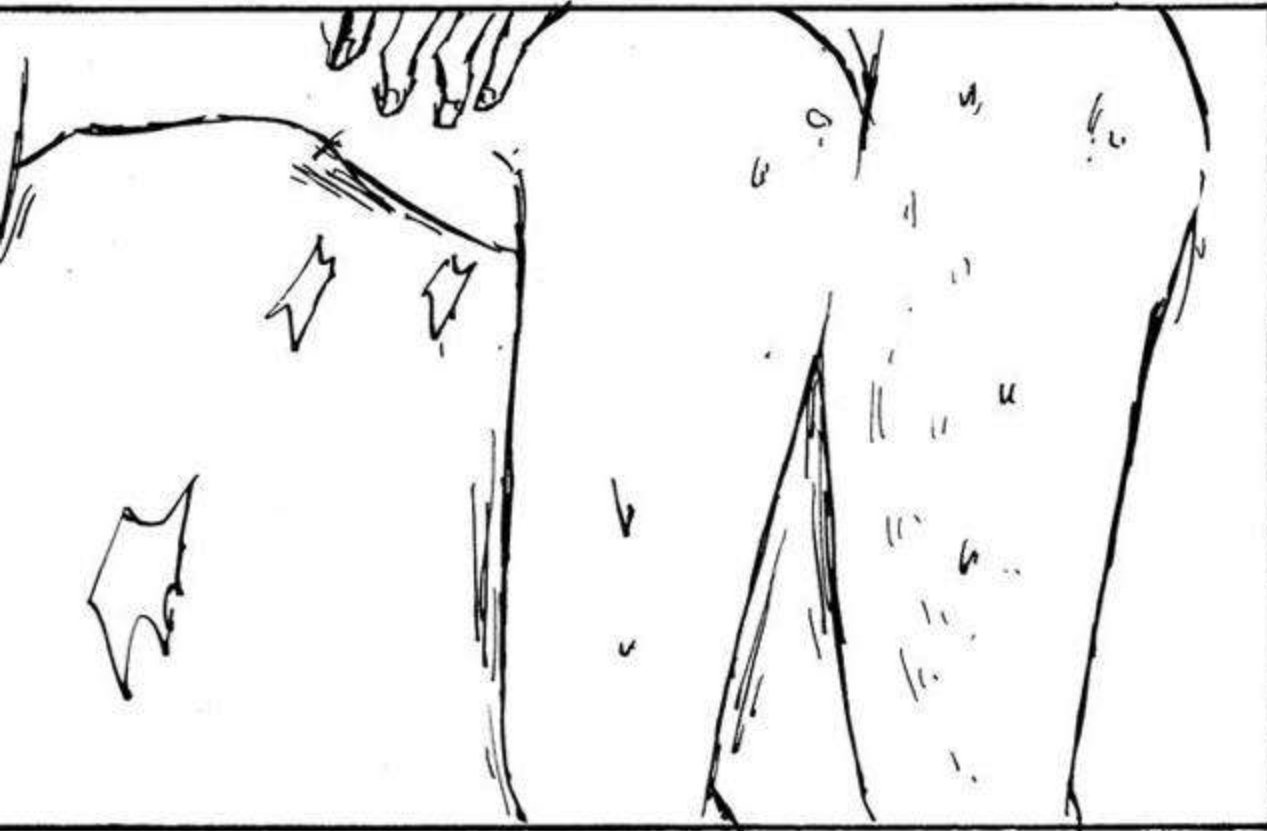
ちや

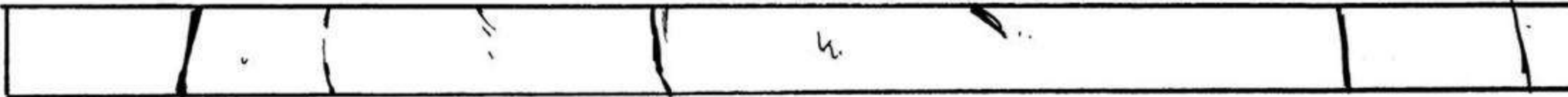
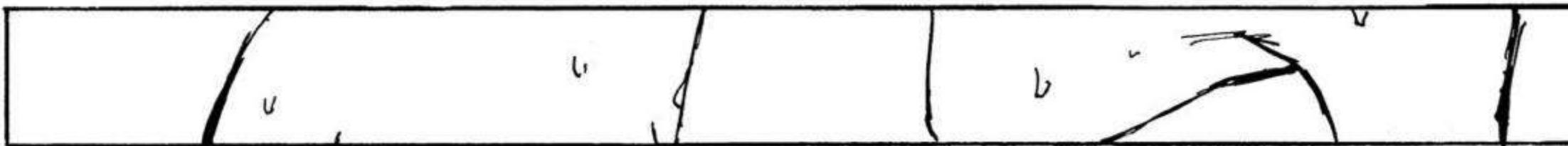
ちや

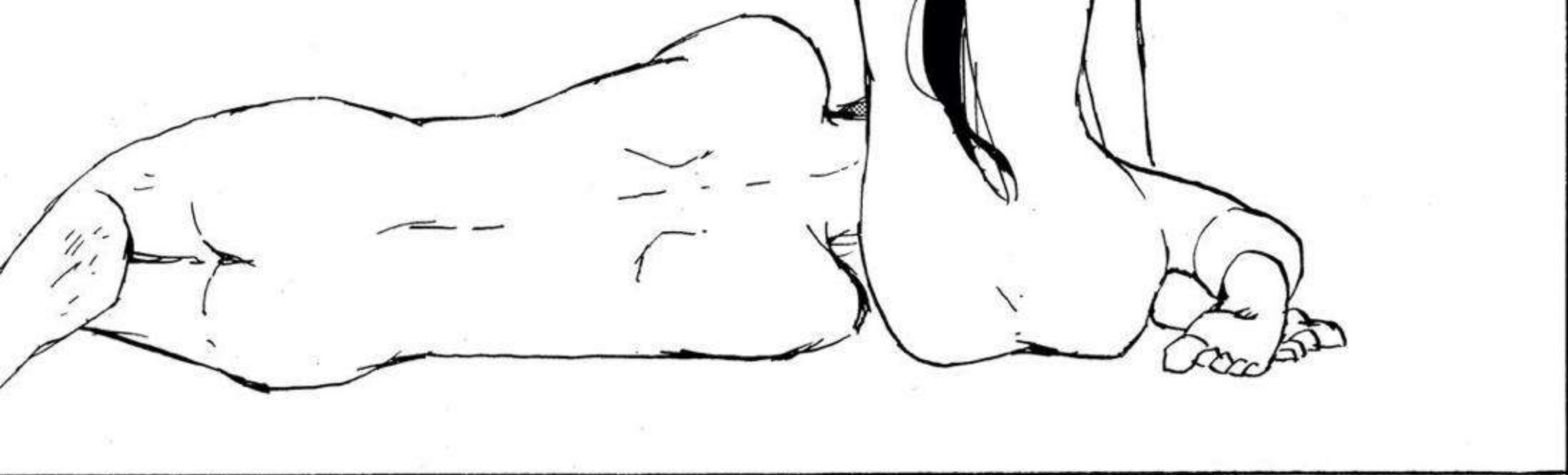
…ふ

ん











お酒の
せいですよ



鳳翔さんの部屋で晩酌をして、

火照る身体を重ねるのバッドものの流れ。

お互いに寂しいだけだから、

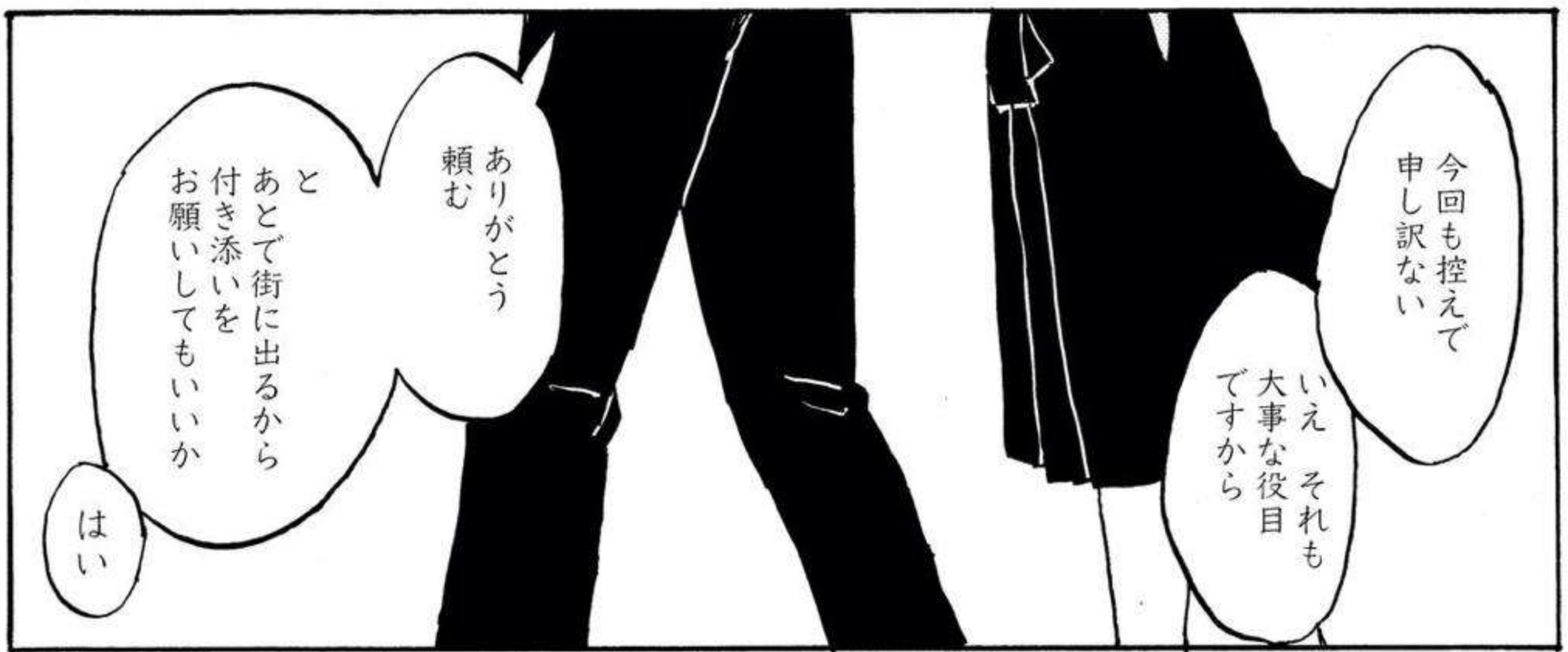
夜明けには静かに「ごめん」とつぶやく。

夜の話

02

タバコの話

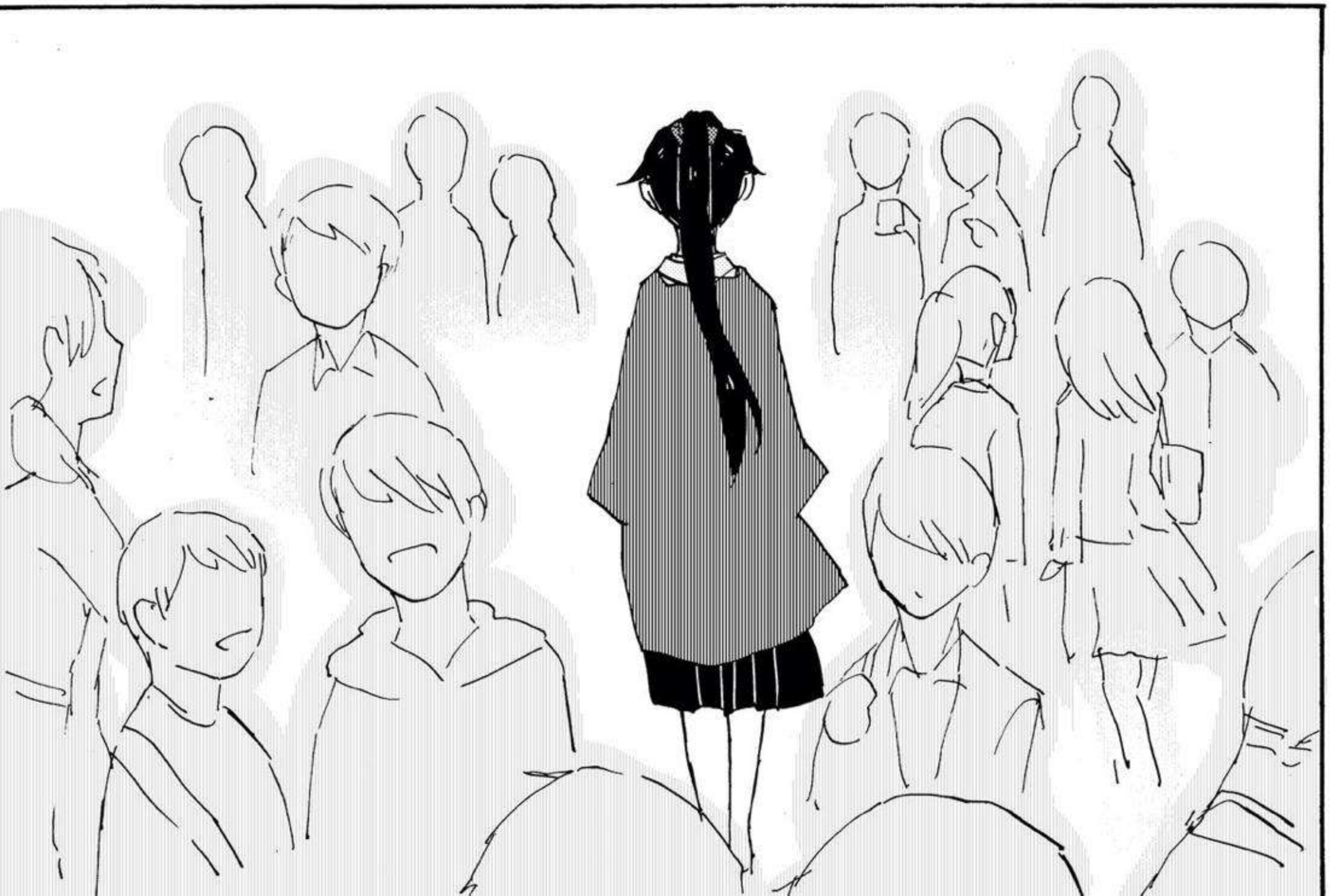






かや
かや
かや
かや
かや
かや
かや
かや







鳳翔さんはタバコを吸わない。

それでも、鳳翔さんからは、たまに

比較的重いタバコの匂いがする。

鳳翔さんは、あのタバコの匂いを探している。

タバコの話

03

着物の話





外にいい男でも
おるんとちやう？



あの着物のときは
行き先を
教えてくれないんです

うーん。



駄目ですよそんな
野暮なこと…

じゃ今度
つけてみたら
ええんちやう？

そうだったけ？



そういえば毎回
同じ日ですよ？

ホッホッホ



でも男と
決まった訳じゃ
ないんやろ？

そうなんです



鳳翔さんは、決ま、た日にしか着ない

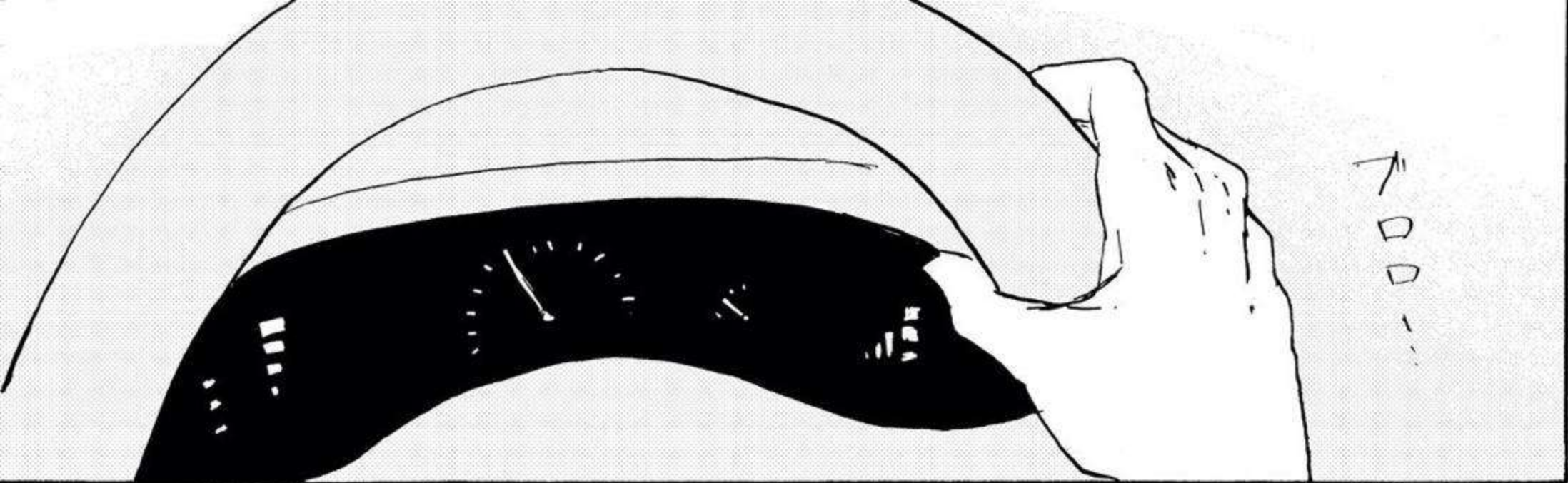
特別な着物を持っている。

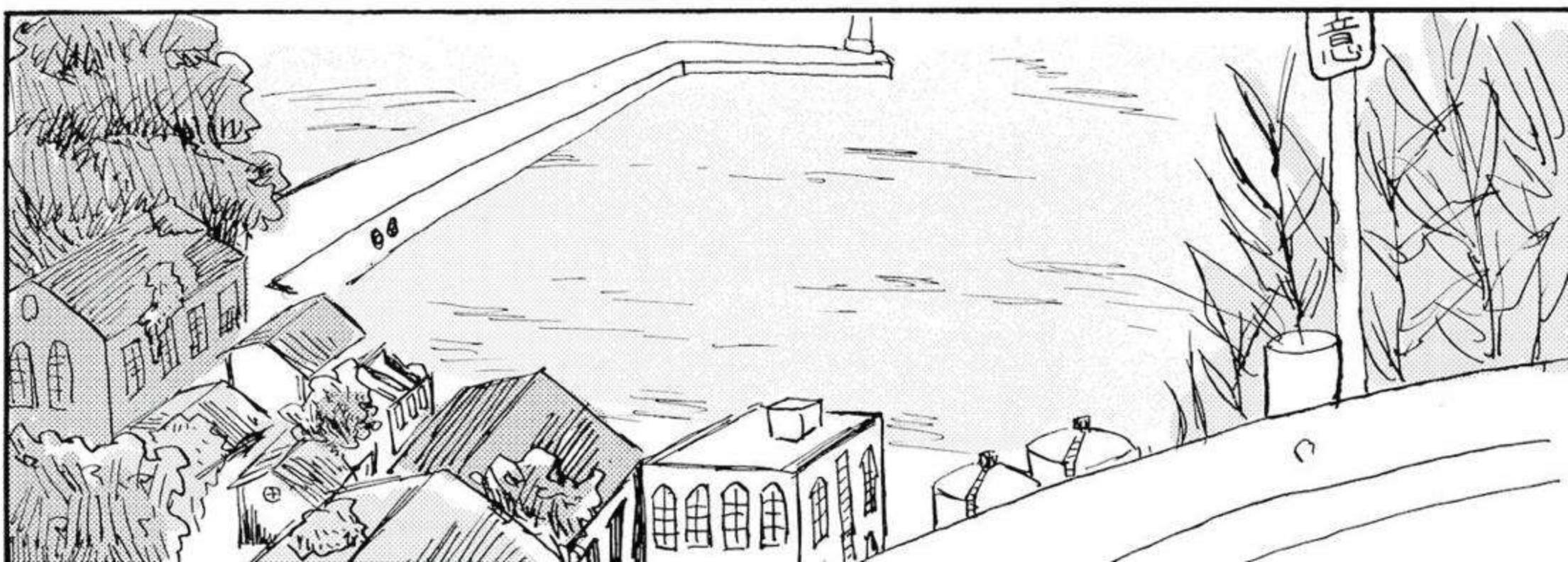
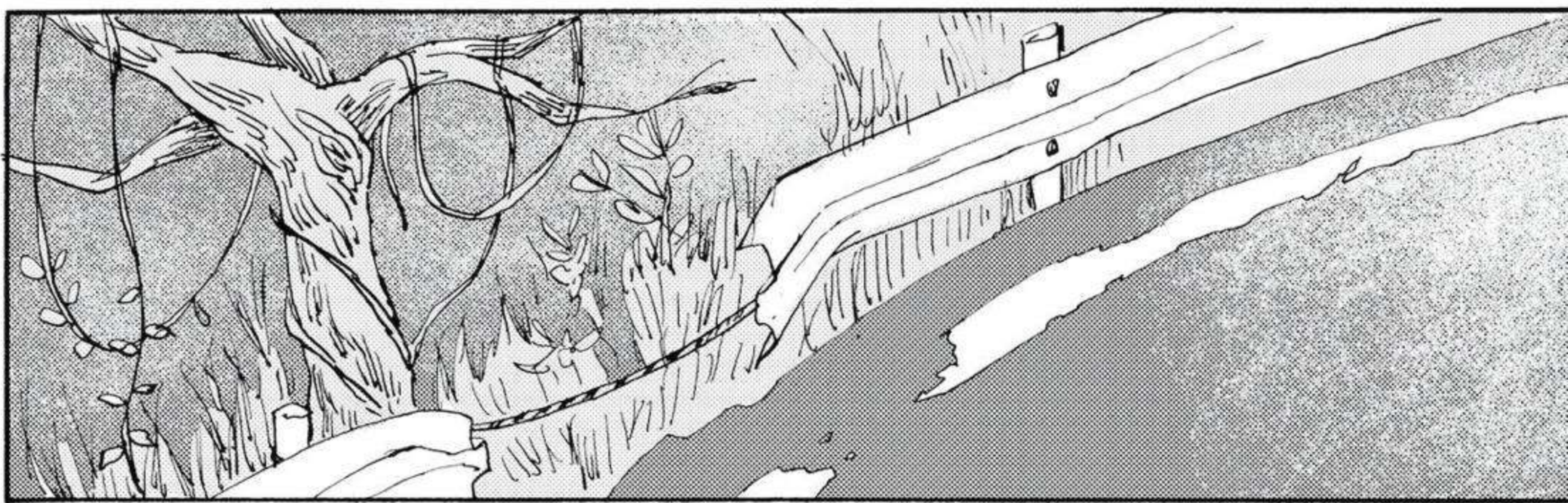
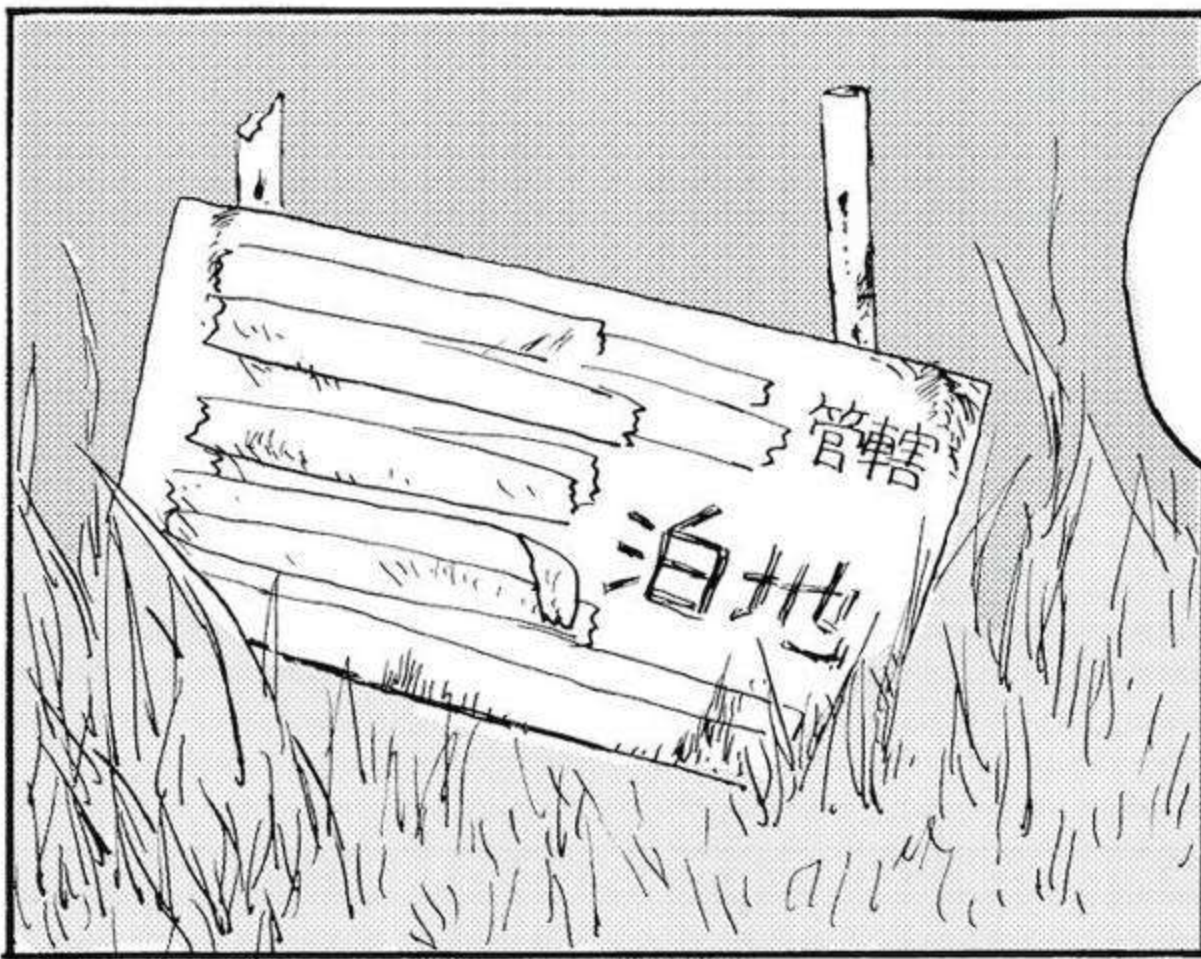
それを着る日、鳳翔さんは

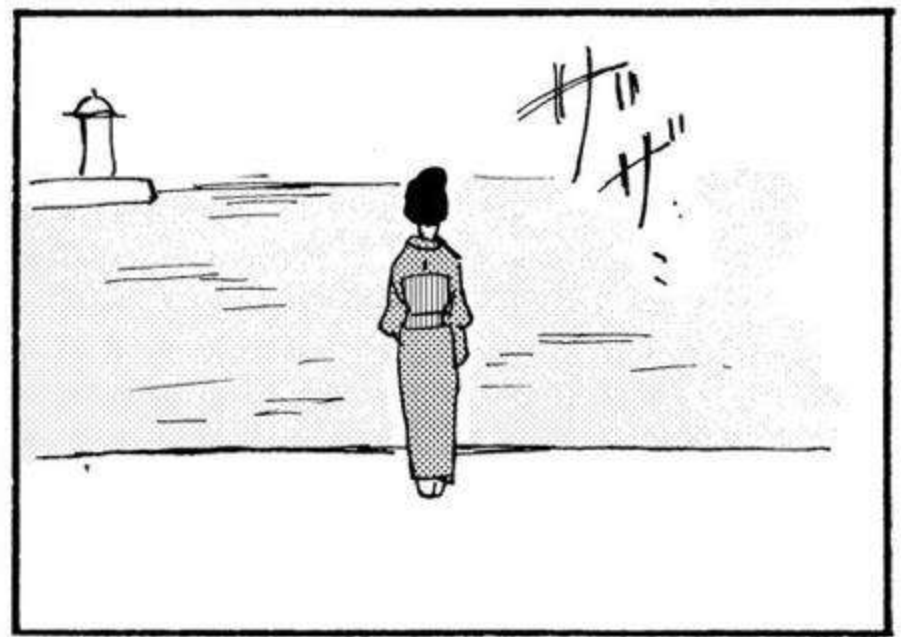
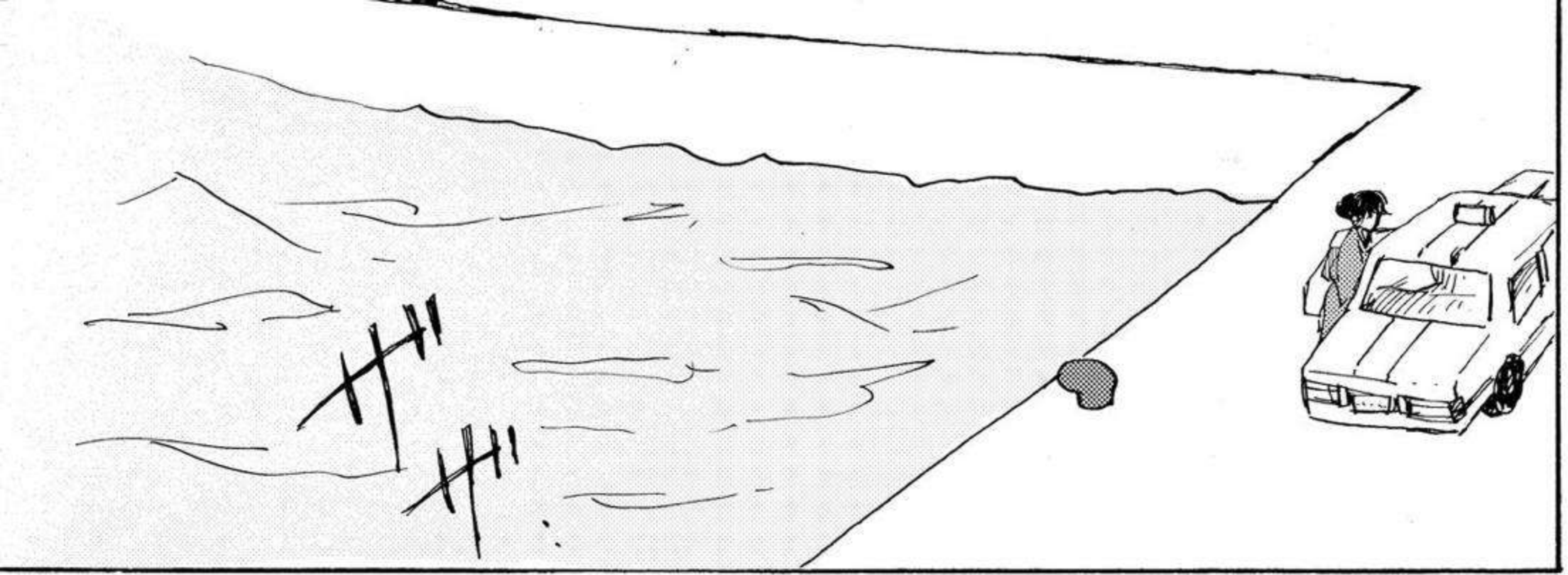
どこかに出かけていく。

着物の話

04
海
の
話









鳳翔さんが出かけるのをっけてみると

かってあつた泊地の跡地についた。

跡地の埠頭でタバコに火をっけて

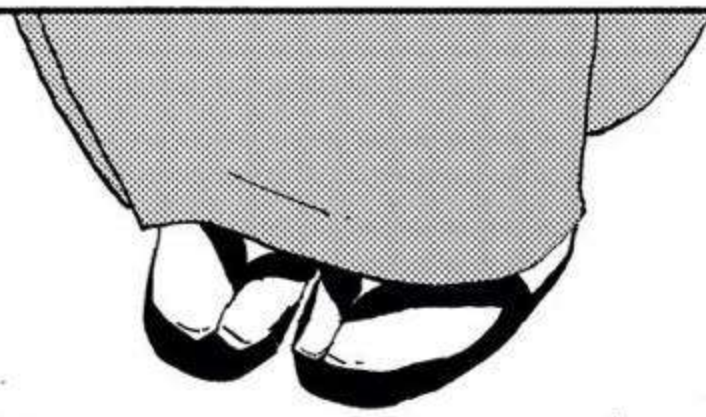
一度だけ蒸すと、供えるようにレてタバコを置く。

鳳翔さんは静かに泣いていた。

海の話

05

あ
の
日
の
話

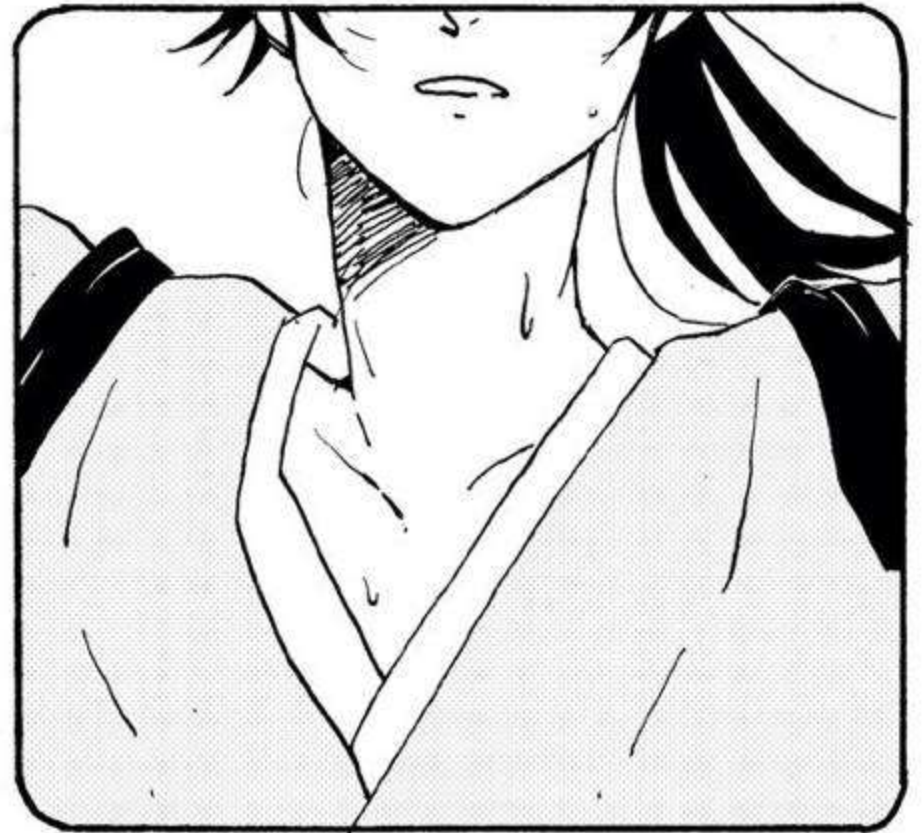


あの人がいなくなった日に
毎月ここに
来てるんです

死んだとは
限らないのに







鳳翔さんを初めて抱いた日のことと思い出す。

ふとした成り行きで、きつとお互い寂しい日だった。

そういう気持ちの夜だった。

小さい鳳翔さんの身体を獣のように貪ってしまった。

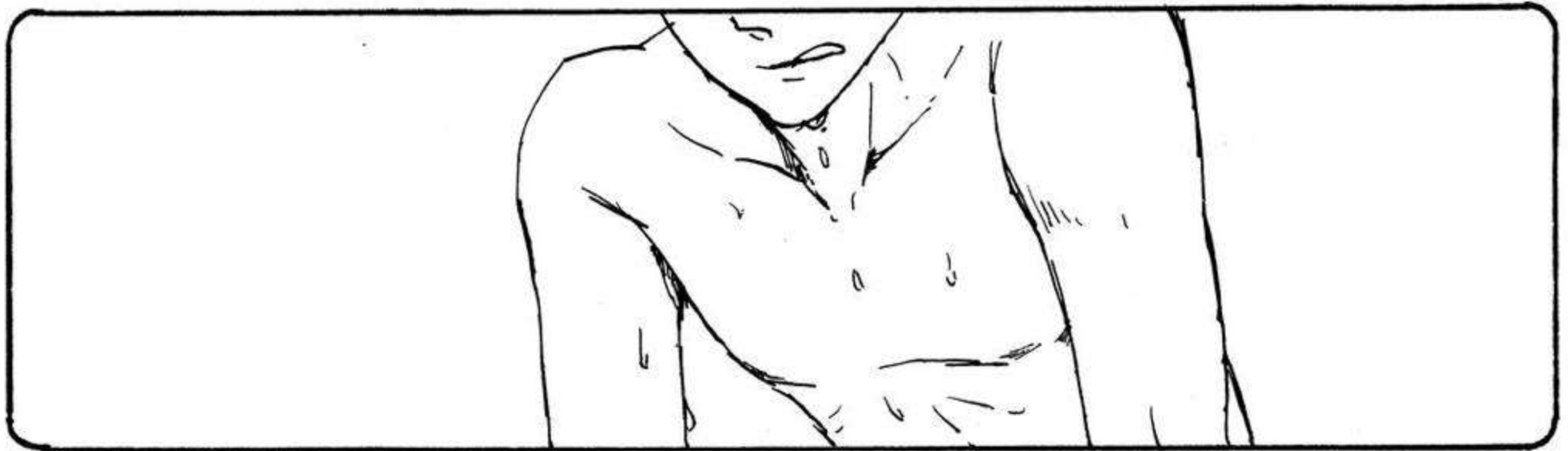
鳳翔さんは静かにそれを受入れてた。

本当にこれで良かったのか。

夜明けには、



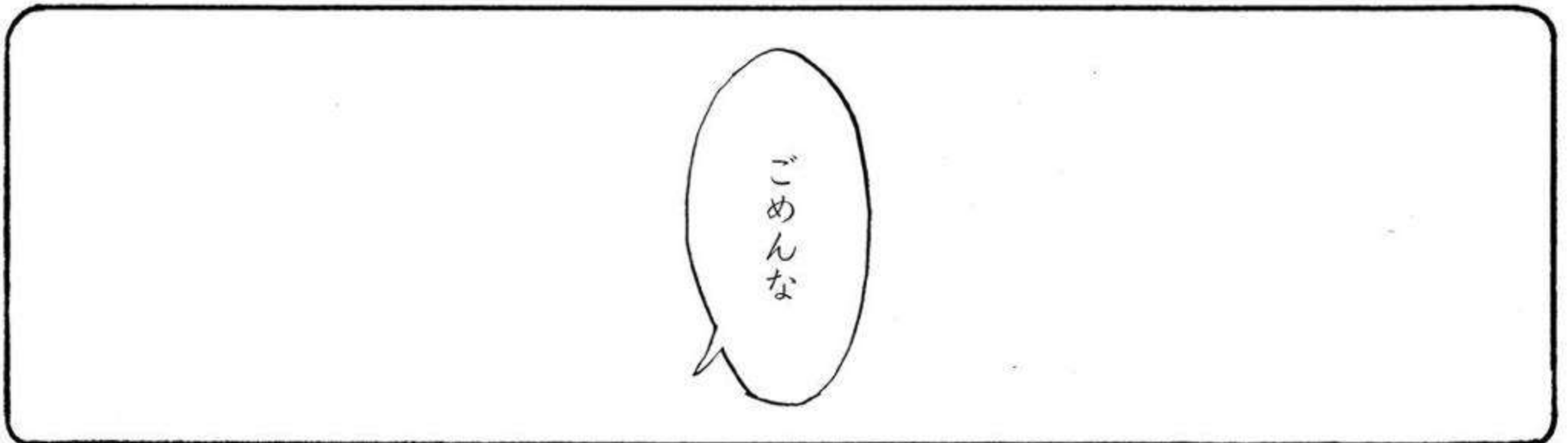
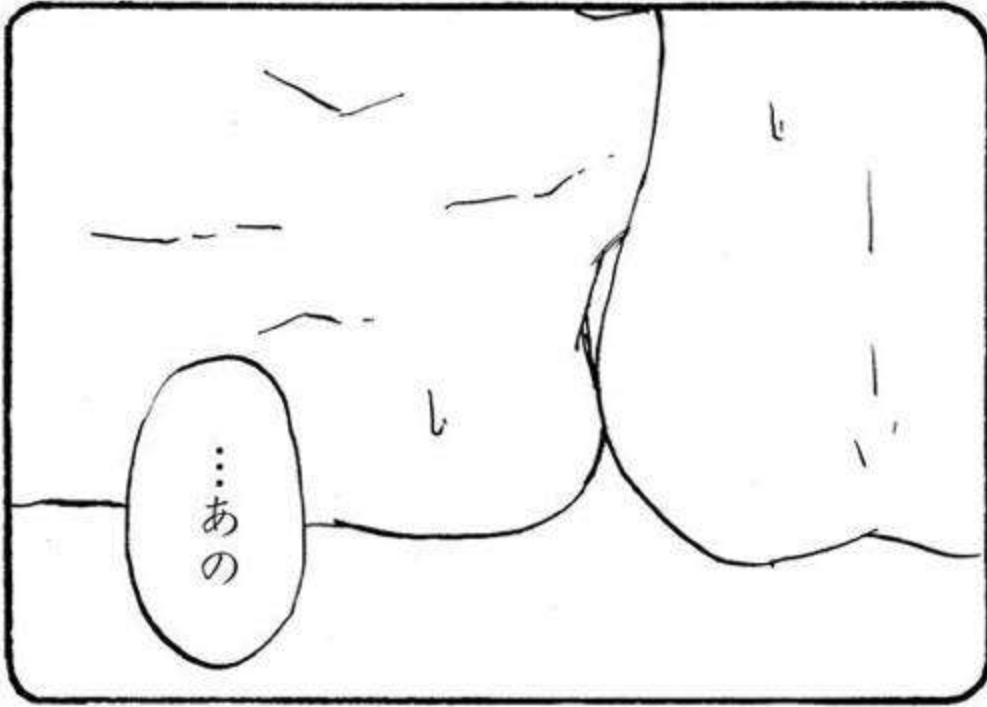
塗りつぶしてほしいと思った



この人にめちゃくちゃにしてもらえれば



あの人のことを忘れて楽になれると思っていたのに





きつと
お酒のせいです

本当、私はズルい女。

めっちゃくちゃにしてほしい、塗りつぶしてほしい、

と思っていた。

自分はズルい女だ。

それでも、どうしても、あの人のことを思い出して

罪悪感にかられる。

あの日の話

06 ケツコンの話





伸縮性に欠けるので
私たちの身体には
身籠もる余裕は
ないんです

深海棲艦との戦闘に
耐えられるように
外殻：
つまり身体を支える
筋肉やその表皮が
改造されますからね

艦娘に子供は
できませんよ



たしか、

ほら
あれって潮の満干とか
月の満ち欠けに関係する
らしいじゃないですか

やはり「娘」であることが
「艦」にとって
大事ならしいんです

そうなんですよね

でも生理は
くるのよねー



倫理的に
それって
どうなんでしょ…

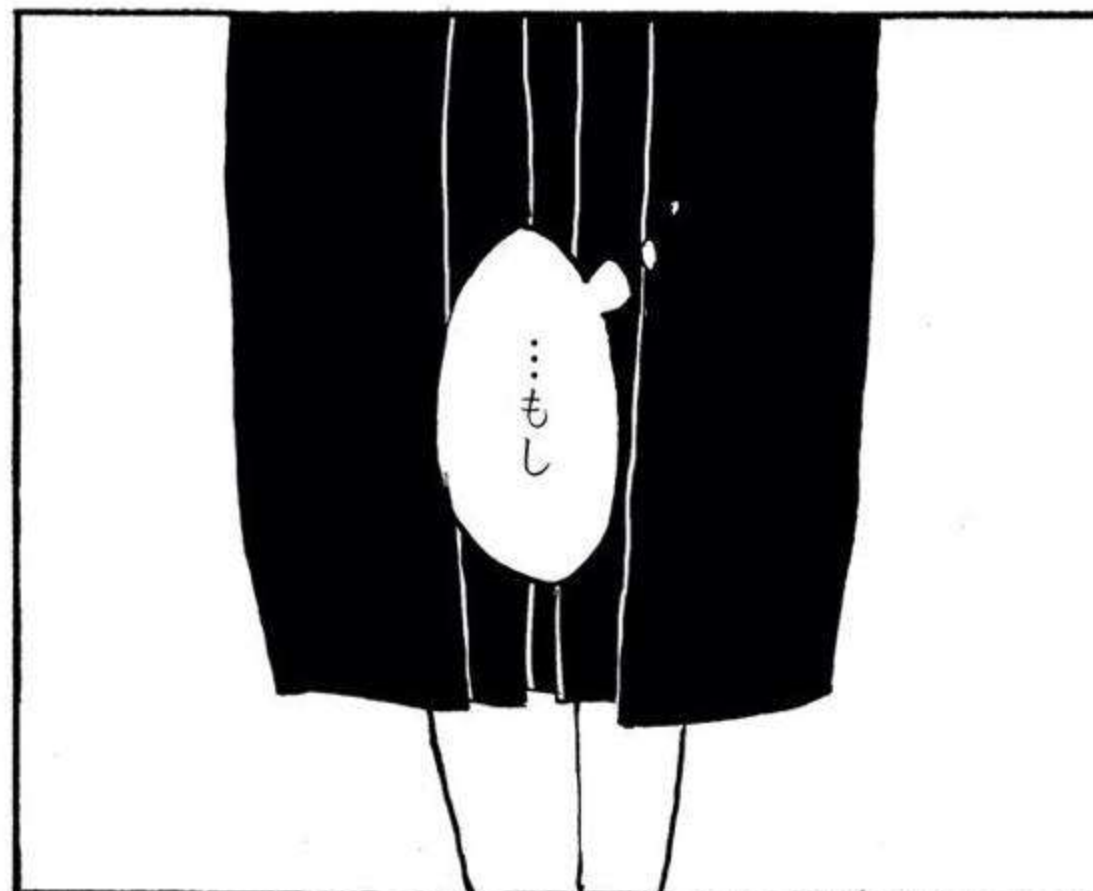
さあ…

明
9

卵子は改造の時点で
受精できないように
されてるらしいし

ギョ





提督と艦娘は どうして重婚が許されるのか。

その目的が艦娘としての心のつながりである、というのもあるが、
消極的な理由としては、子を成すことができないため。

結婚⁷ではなく、あくまで「ケツコン」なのだ。

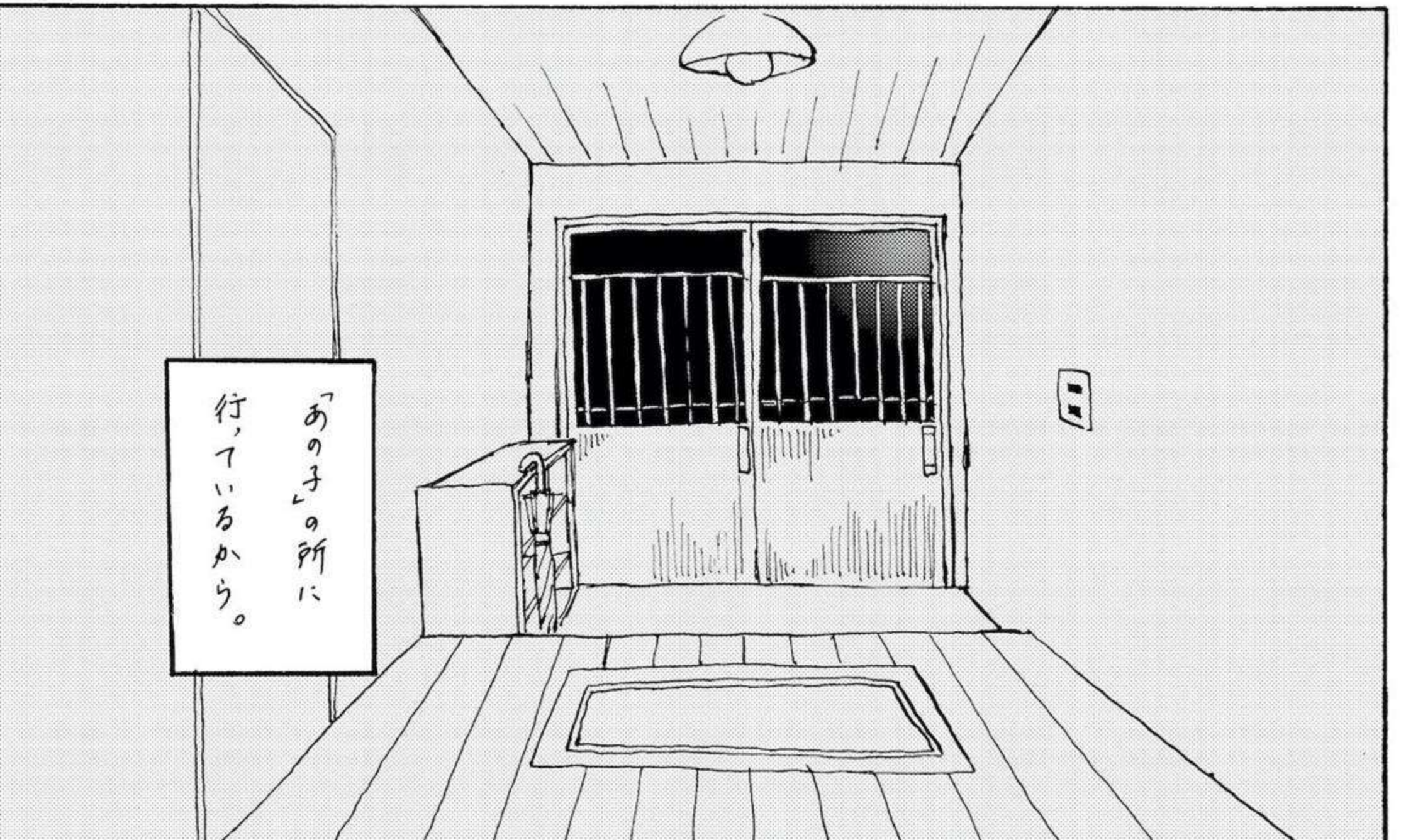
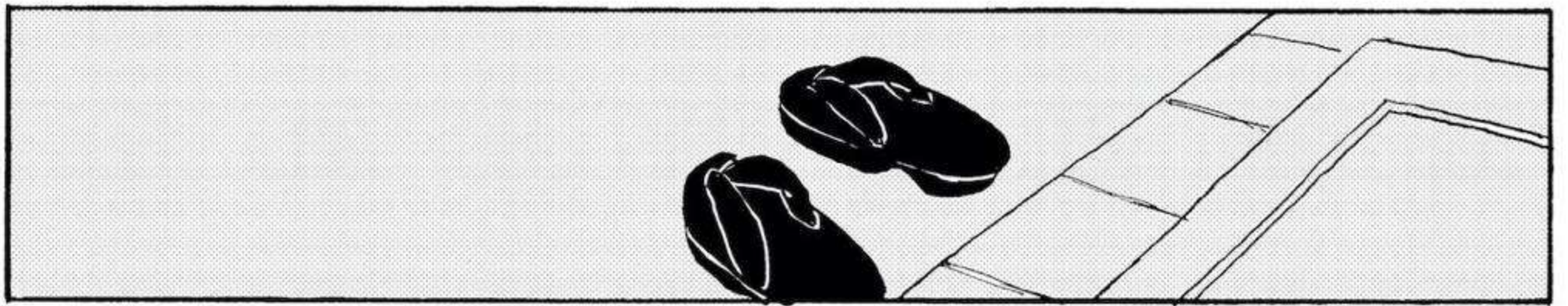
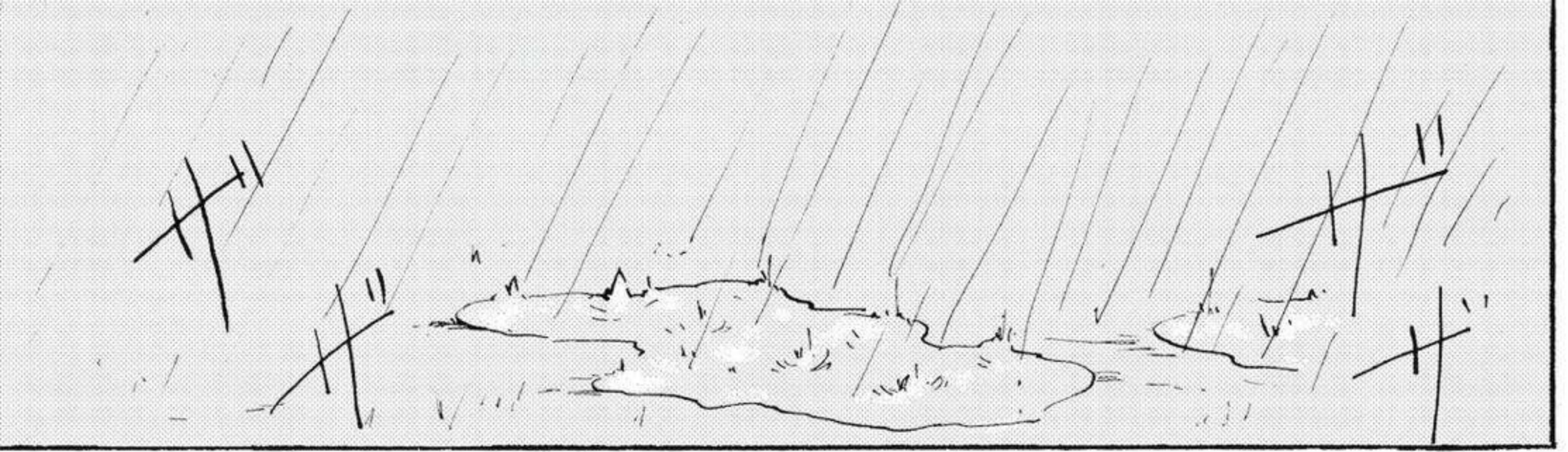
あの人との子供がいたのなら、

あの人の本当の奥さんだ、たのなり、

こんな想いをせずに済んだのかしら。

ケツコンの話

07 「あの子」の話





提督にとって
「あの子」が一番だから

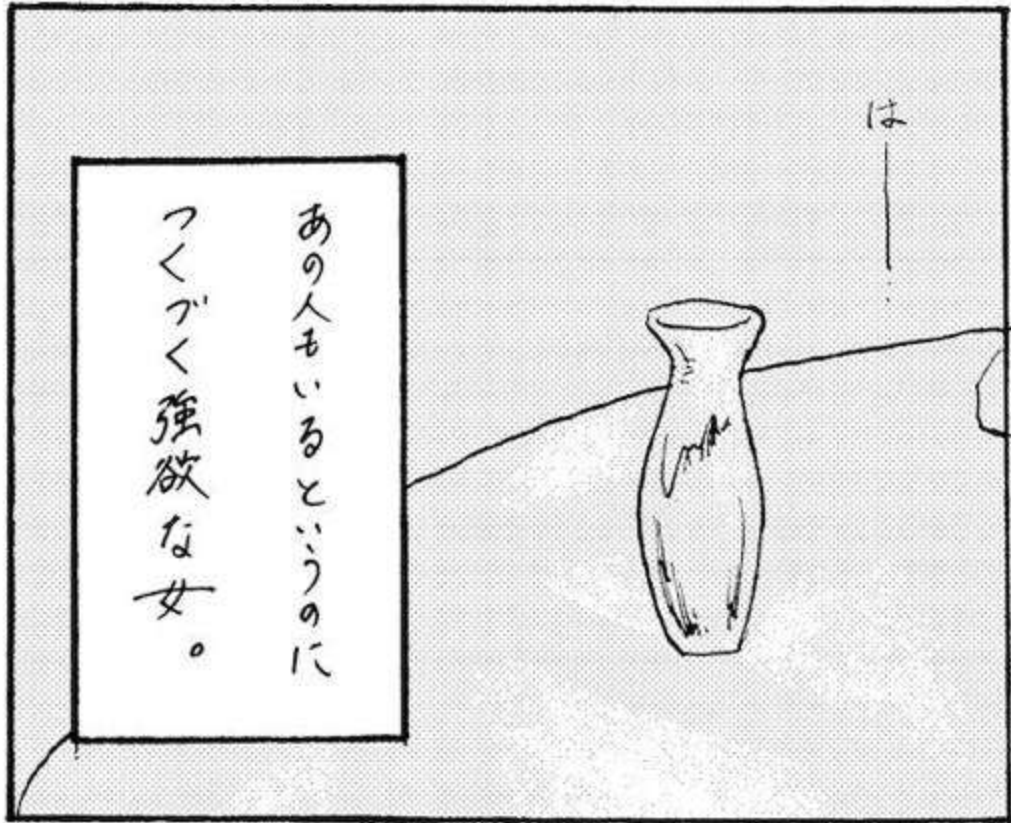
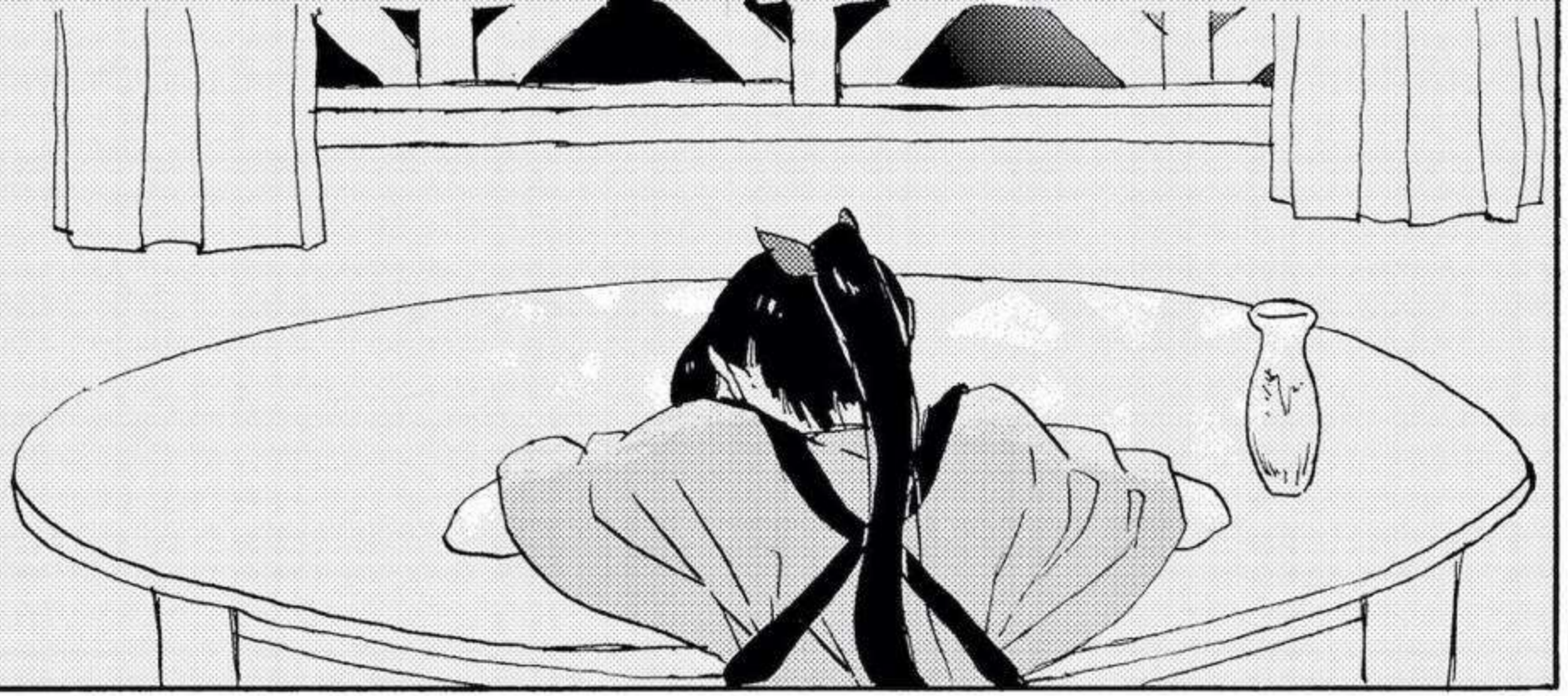
「あの子」といって
提督は
寂しくないのだ。



「あの子」といって
きつと提督の心に
私は居ない。



提督が来るのは、
決まって提督が寂しい夜



あの人もいるというのに
つくづく強欲な女。

は

九月

「あの子」と
「あの人」がいるのに
拐かす。

強欲で
ズルい女。

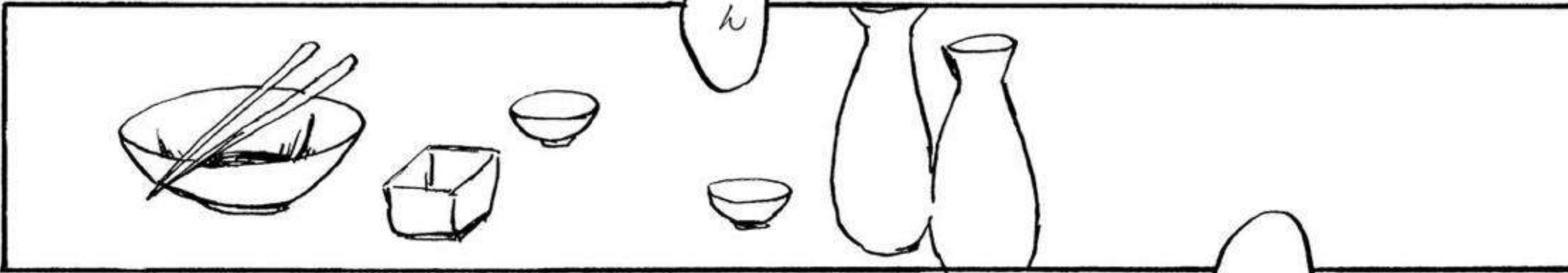
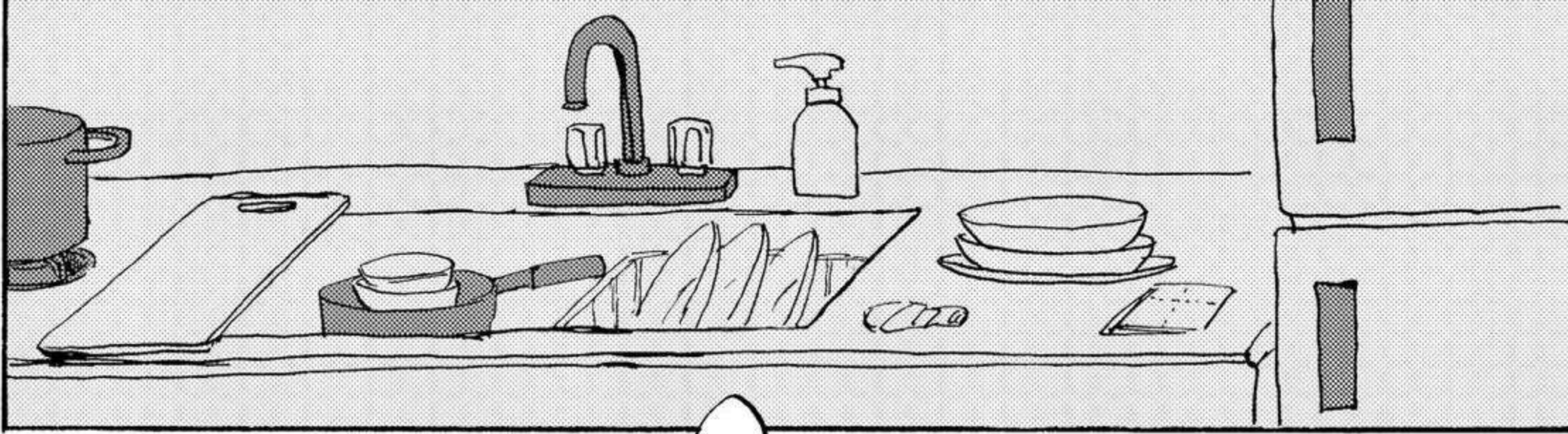


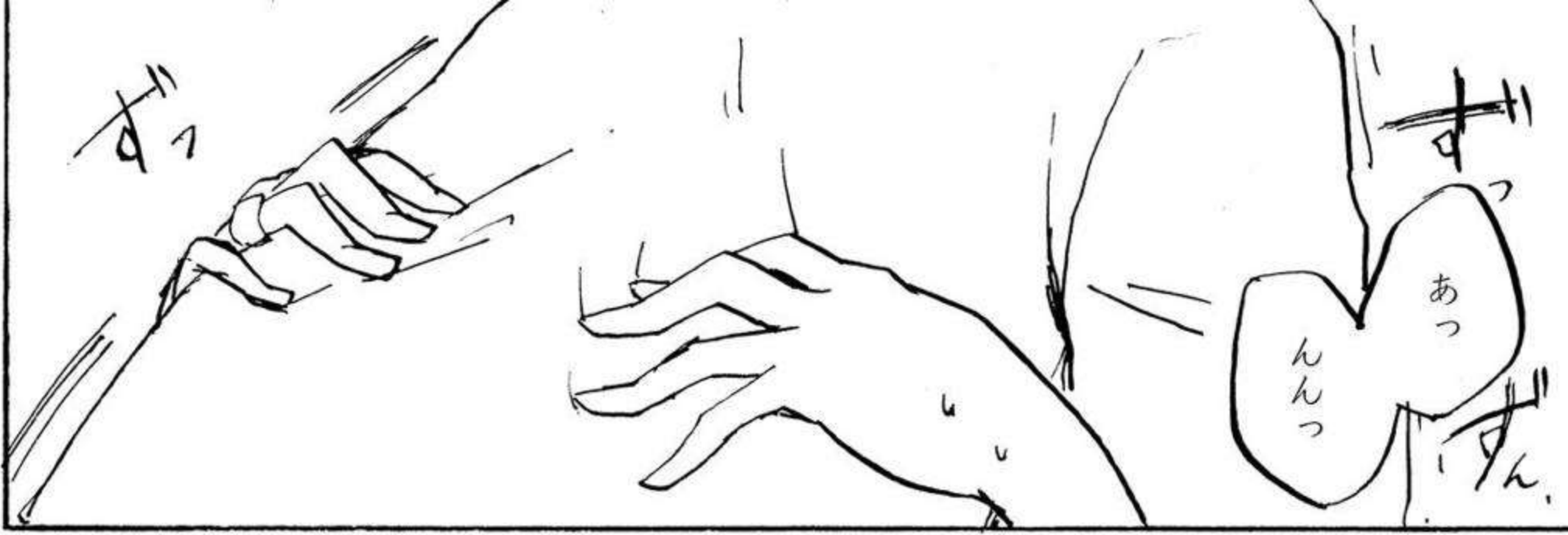


あの子の
話

08 ズルいふたり







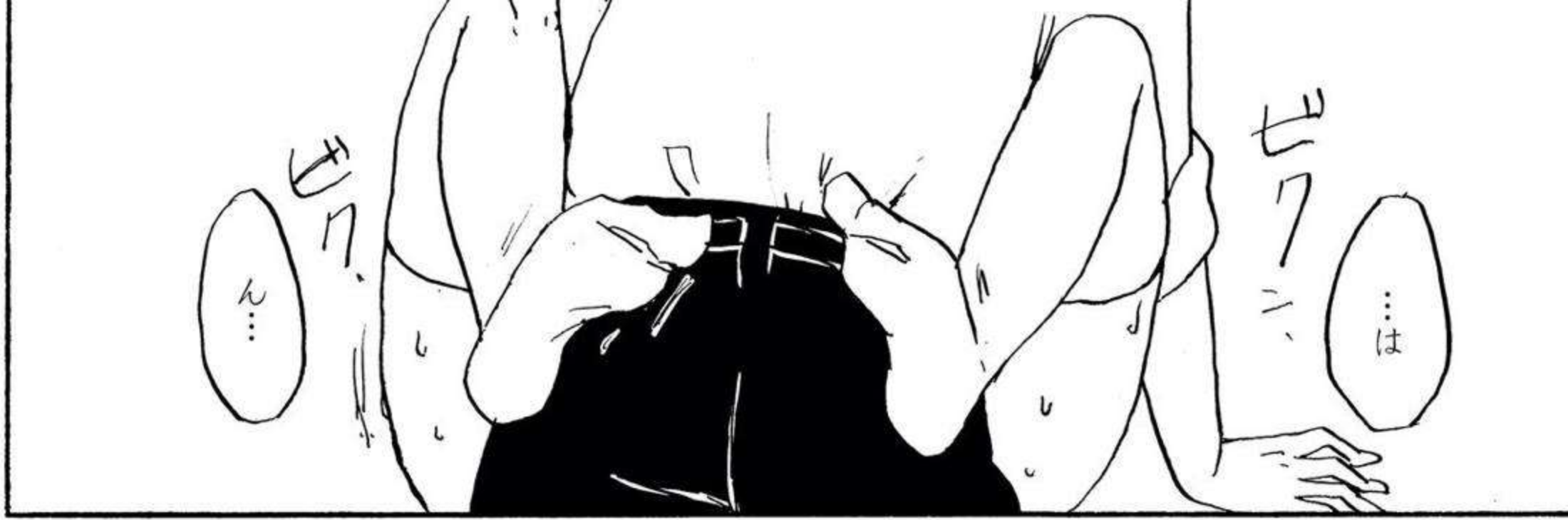
この関係性はきっと許されないだろう

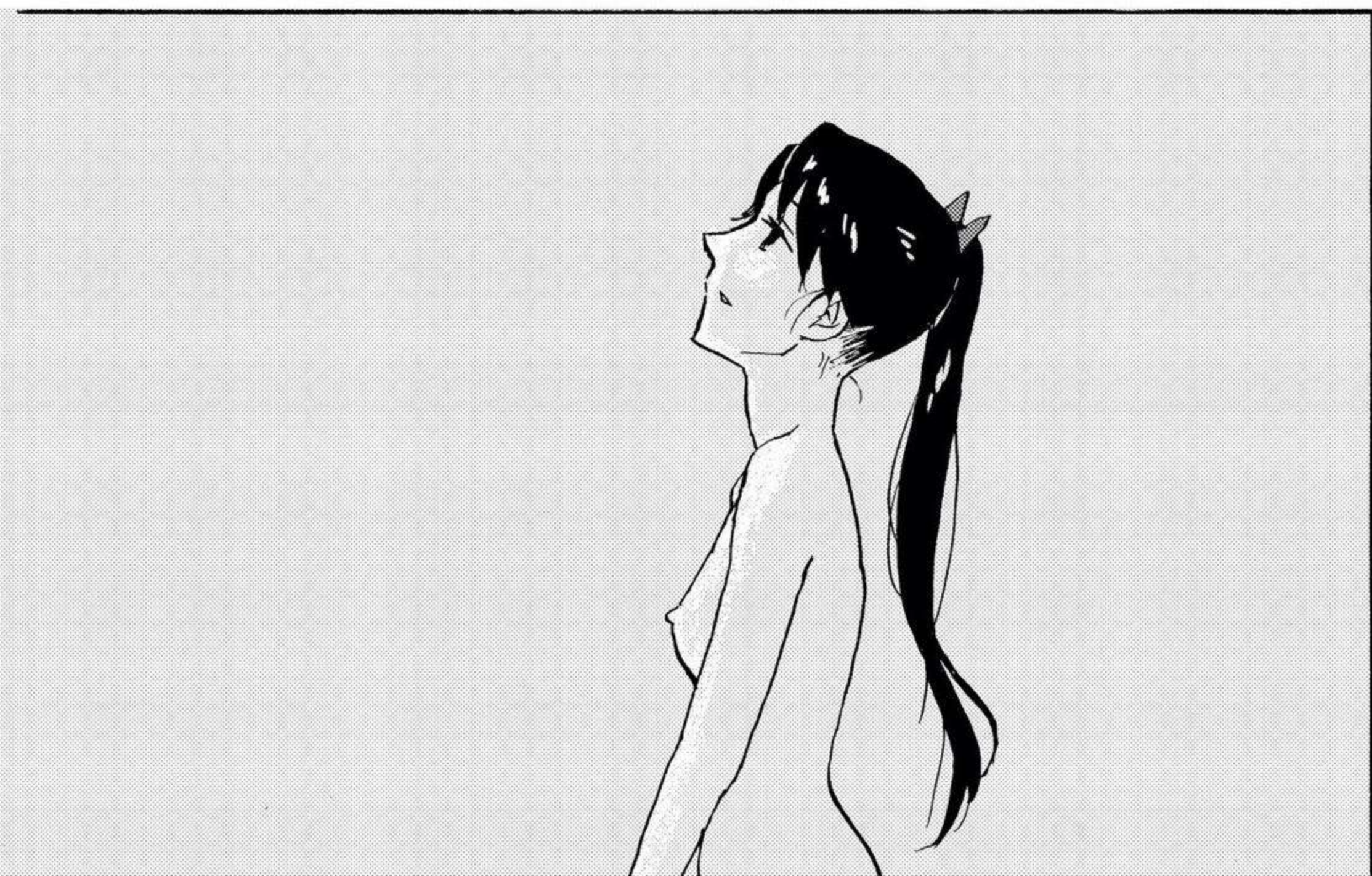
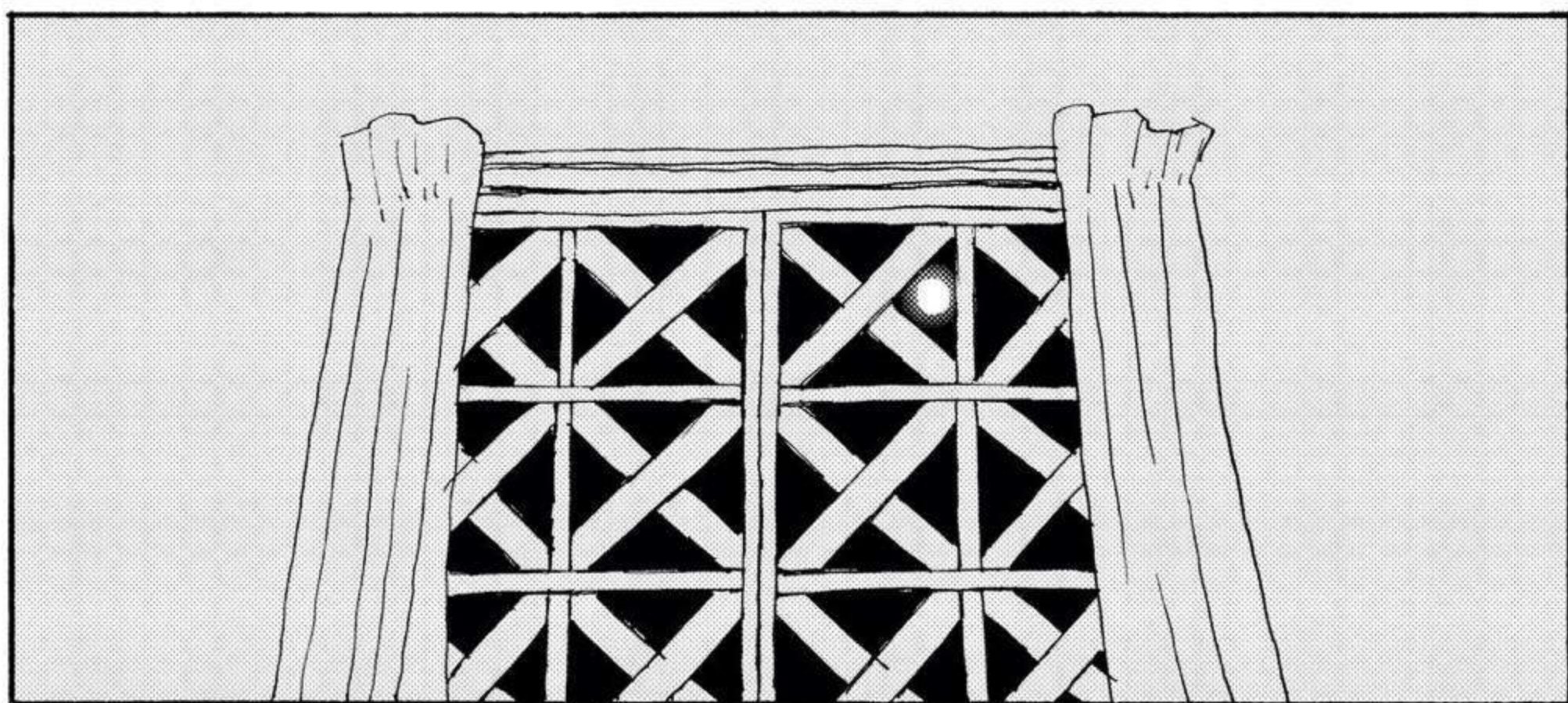
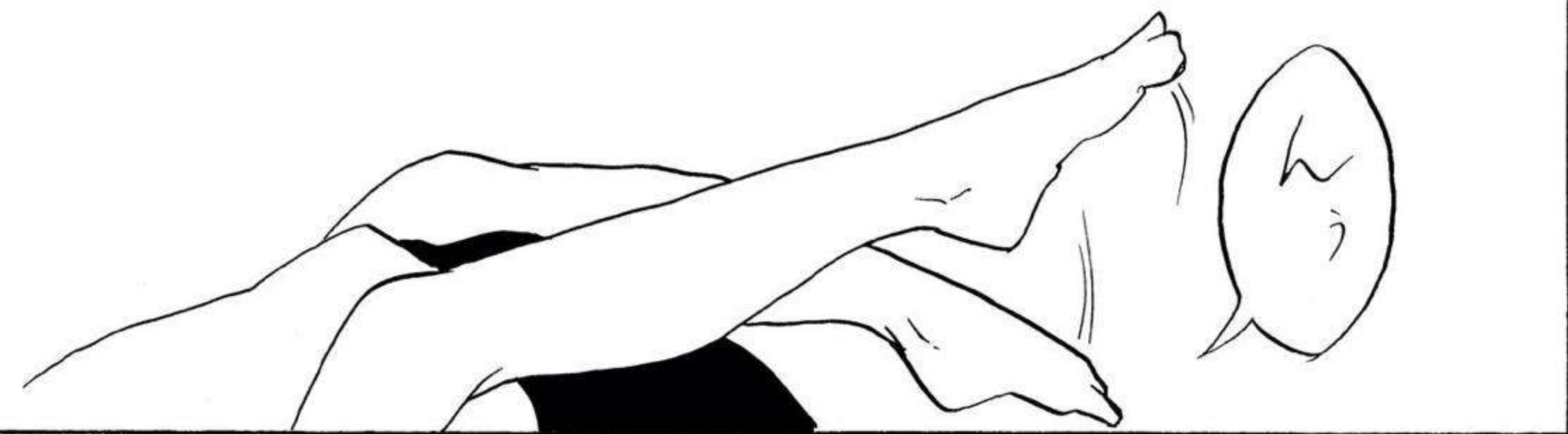


艦娘だから、とかじゃなくて

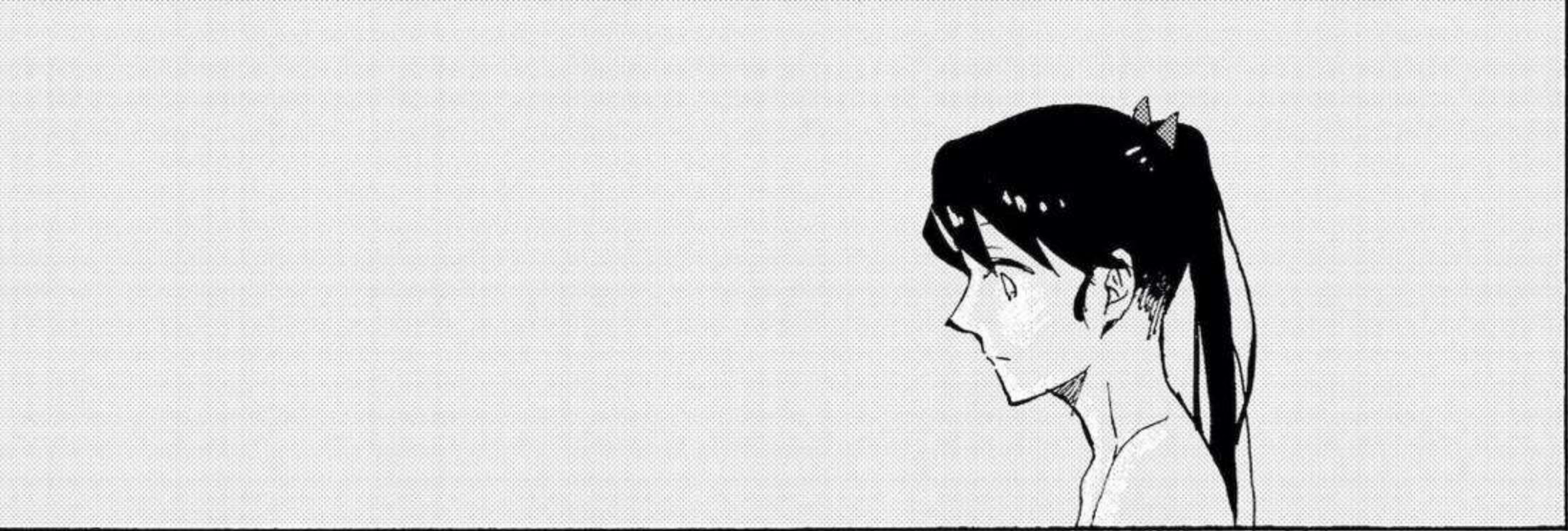


それでも、









夜明けには、

いつもの通り、寂しい夜に提督は来る。

寂しくない夜なんてない。

本当は提督がいるから寂しいんじゃないか。

それでもいい、私はズルいから。

いきに夜が明ける。

いつもの「ごめん」じゃなくて、「受れている」と

提督はうわ言のように囁く。

ズルい、この人は本当にズルい人だ。

「あの子にも、そう云うのでしょうか？」

私はもっとズルい女だから、そう返す。

それでも、愛されたいと思っ、ていいのでしょうか。

ズルいふたり。

夜明けには、

設定

鳳翔さん

ケッコン済の訳あり。前任の泊地の解体に伴い現在の鎮守府に着任。前の提督は小さな泊地で出会い、ケッコン。いい関係だったがある日作戦に出たきり戻らなくなり、指揮官長期不在により泊地解体。鳳翔さんもそれに伴い異動となり現在の鎮守府へ。

今の提督とは行きずりの身体の関係からスタートして、なあなあのまま。正直前の提督がまだどこかにいると信じたいけど、今の提督にもほだされてしまいそう。重婚にもやや不安、不満があるけれど、もう吹っ切れるくらい強く押してくれたら勇気が出るのに、諦めて前にすすめるのに。左手ではなく、右手の薬指に前の提督との指輪をしている。

提督

別の艦とケッコン済の提督。重婚も考えてはいる。鳳翔さんとは身体が先だったけれど今となってはケッコンする覚悟も固まっている。ケッコンした艦との関係も良好だけど、鳳翔さんも愛している。ほんとだよ。ケッコンしたいけど、鳳翔さんの気もちが最優先だから、無理強いはいしない。

・艦娘は妊娠しない

艦娘改造の際に、深海棲艦との戦闘に耐えられるように外装、主に骨格と外皮が強化される。外皮は人間の皮膚に同じだが、その下層に強い皮膚があるイメージ。外皮は伸縮性に乏しく、日常や戦闘の運動には耐えられるがそれ以上の伸縮は想定していない。そのため、妊娠した際の腹部の膨張に外皮が耐えない。

一方、月経は機能として残される。これは、艦娘開発当時に幾度かの実験により、艦娘が「少女」であることが重要な鍵であり、いくつか条件を欠くと改造に失敗すると判明したためである。特に月経は、古来より月の満ち欠け、潮の満干など海に関わりがあると考えられてきた。このことが「艦娘」にとって重要であると考えられているが、まだ研究段階である。

妊娠という機能は構造上不可であるうえ、提督ないしは軍関係者など一般人(ここでは生体として一般的なヒトの意)との間に生殖があった場合に、手続き上煩雑な問題が生じるためである。外見上、または素体の年齢上「犯罪」となる例もあり得、軍部としてはその評判を落とすことは避けたいのである。妊娠しなきゃいいって問題じゃないだろうが、まあそれはそれである。

あとがき

こんにちは、はじめまして。回転うまい棒の明太子味、Zimaです。

艦これジャンル二冊目のすけべブックです。今回は未亡人鳳翔さん不倫モノという…性癖に素直に描きました。描きたいシチュエーションとか設定、脳内妄想が多すぎてこのさまです。一本の長い話がよう書ききらんのです。こんな短くて長い本初めてです。

以前から書きたかった設定は盛れたので満足です。次はまたもがみんスケベかな？

ではまた、どこかでお会いしましょう。

回転うまい棒/Zima

奥付

『夜明けには、』
回転うまい棒/Zima

発行日：2018.08.10
(コミックマーケット94)

印刷：ねこのしっぽ様

Mail:zima_zima_goofy101692@yahoo.co.jp

Twitter:@Zima_goofy

Pixiv:3194039

本書の無断複製。ネットへの転載を固く禁じます。
Twitter等での感想の投稿は大歓迎です。